(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　R-レブラミド(1コース目)　療法　1サイクル 4 週

疾患名　再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫

注射		商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1							2							3							4						
内服	Rp		用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																													
注射	1	生理食塩液	200 ml	点滴	キープ	●							●							●							●						
注射	2	リツキシマブ	375 mg/㎡	点滴(側管)	フローシートに従う	●							●							●							●						
		生理食塩液	ml	10倍希釈																													
注射	3	生理食塩液	50 ml	点滴(側管)	ルートフラッシュ	●							●							●							●						
注射	4																																
注射	5																																
注射	6																																
注射	7																																
注射	8																																
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	d-クロルフェニラミン	6 mg	リツキシマブ投与30分前		●							●							●							●						
内服	2	イブプロフェン	200 mg	リツキシマブ投与30分前		●							●							●							●						
内服	3	レブラミド	20 mg	1日1回　就寝前		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
内服	8																																
内服	9																																
内服	10																																
放射線			Gy																														

特記事項

腎機能障害患者に投与する際の開始用量の目安(レブラミド)
・中等度(30≦Ccr＜60mL/min):10mgを1日1回から開始。2サイクル終了後忍容可能な場合は15mgに増量可能。
・重症(Ccr＜30mL/min):5mgを1日1回(透析を必要とする場合、透析日は透析後に投与)

減量規定

薬品名	レブラミド				
標準投与量	20 mg				
1段階減量	15 mg				
2段階減量	10 mg				
3段階減量	5 mg				